

※別添仕様書は、仕様内容の主な部分を抜粋したものであり、入札にあたっては、別途配布している入札説明書等をご確認のうえ、必要な手続きを行っていただくようお願いします。

入札説明書等は電子調達システム (<https://www.p-portal.go.jp>) から入手可能です。

仕様書（電話設備設置）

I 件名

東海農政局三の丸庁舎移転に伴う電話設備設置

II 目的

移転に伴い東海農政局愛知県拠点、木曽川水系土地改良調査管理事務所、土地改良技術事務所の電話設備を納入するとともに接続及び設定作業を実施の上、円滑な行政業務を行うことができるようにすることを目的とする。

III 納入場所

愛知県名古屋市中区三の丸二丁目5番2号 東海農政局三の丸庁舎

履行期限

令和9年3月31日

IV 一般事項

（1）規格

この仕様書で特に定めるほかは、下記によるものとする。

- ・国土交通省大臣官房営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) (令和7年版)」
- ・国土交通省大臣官房営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編) (令和7年版)」
- ・国土交通省大臣官房営繕部監修「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編) (令和7年版)」

（2）仕様書の解釈

仕様書に疑義を生じた場合は、必ず発注者と打合せを行い、両者協議の上変更するものとする。

（3）設置日

各機関の移転日までに設置等を行うこととし、執務開始日から使用可能な状態を維持すること。

移転スケジュール

令和8年10月1日（木） 庁舎引き渡し

土地改良技術事務所

令和8年12月19日（土）～20日（日）移転、21日（月）執務開始

愛知県拠点

令和8年12月26日（土）～27日（日）移転、28日（月）執務開始

木曽川水系土地改良調査管理事務所

令和8年12月下旬（28日～31日除く）または1月下旬移転、移転日翌営業日より執務開始

なお、移転スケジュールについては、今後、発注者の事情等により変更となる可能性がある。
この場合、受注者は発注者と協議のうえ、当該変更適切かつ柔軟に対応すること。

また、庁舎引き渡しから移転日までは庁舎内において改修工事等を予定しており、工程調整等が必要となる場合がある。受注者は発注者および関係者と十分に連携し、円滑に設置等を遂行すること。

(4) 供給者の条件

- ①電話設備に関し、電話交換機等の製造メーカー又は製造メーカーの特約店であること。
- ②電話交換設備に支障が発生した場合に、現地調査等も含めて、早急に対応することが可能であること。

(5) 保証事項

機器の検収後1年以内において、原因が明らかに設計不良又は不良部品の使用によるものと認められる障害が発生した場合、若しくは発注者の要求の性能を満足しない事項が生じた場合は、供給者はこれらの取替又は改修を無償で行うものとする。

(6) 本件納入において発生する屑物等の廃棄物は、廃棄物処理法及び清掃に関する法令等に従い、供給者が責任を持って構外搬出の上処理すること。

(7) 現場内は常に清掃に努め、必要に応じ、飛散防止等の適切な処置を講ずること。

(8) 本件納入は十分な安全管理の下に行い、事故、労働災害に対して万全の体制で防止に努めなければならない。万一事故が発生した場合には、その大小に関わらず速やかに報告すること。

(9) 本仕様書は、電話交換設備の納入の概要を記載したもので、記載漏れがあった場合にも、当然に実施を要する些少なことは、約定金額をもって無償実施すること。

V システム構成に係る調達物品名及び構成内訳

1. 調達物品一覧

(1) デジタル電話交換機システム一式

名 称	数 量	備 考
デジタル電話交換機	1 式	回線数：付－1 参照
蓄電池（電話交換機架内に設置）	1 式	停電時 3 時間保障
多機能電話機	1 8 台	
多機能電話機（停電直通対応）	3 台	アナログ局線タイプ
PHS 電話機	1 0 0 台	9 4 台設置、予備機 6 台

(2) 下記は既設流用も可とする。なお、流用可否は受注者が現地調査により判断すること。

名 称	数 量	備 考
PHS アンテナ	2 7 台	H I－D 3 B S I D S：1 台 H I－D 3 B S N D S：2 6 台

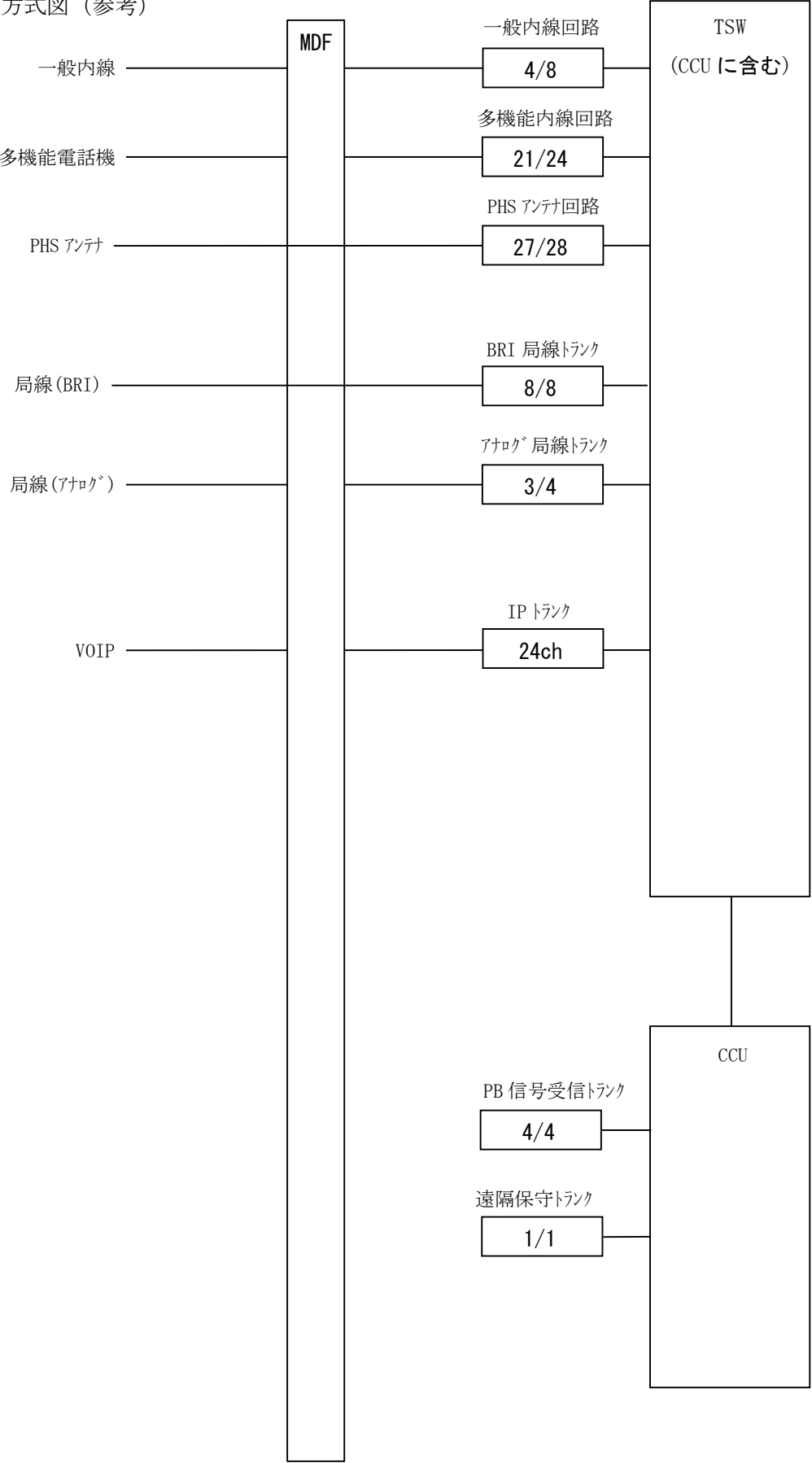
PHSアンテナについては、既設流用又は新設のいずれの場合も、庁舎内において支障なく通話が可能となるようにすること。通信品質を満たさない場合は、受注者の負担により必要な調整を行うこと。

2. デジタル電話交換機

2-1 交換機基本仕様

項 目	基 本 仕 様	備 考
主装置方式	I P - P B X	
制御方式	蓄積プログラム制御方式	
通話路方式	時分割P C M方式	
局線応答方式	ストレートラインD I 方式・分散応答方式・ダイヤルイン方式・ダイレクトインダイヤル方式・ダイレクトインライン方式・ボタン電話方式（ストレートライン/バーチャルライン）	
構造	自立型	
呼量	6 H C S （1内線当たり）	
冗長構成	一重化	
電源	交換機本体：A C 1 0 0 V （5 0 / 6 0 H z）	
ダイヤル条件	D P : 1 0 ・ 2 0 P P S P B信号：0 ～ 9 ＊＃	内線番号：3桁
線路条件	多機能内線：4 5 Ω 以下 一般内線：6 0 0 Ω 以内	
中継方式	次頁、中継方式図参照	

中継方式図（参考）



2-2 交換機基本サービス機能

記載無きものは製造業者の標準とする。

2-2-1 各種回線収容

機能名称：各種回線収容	機 能 ・ 仕 様 等
B R I 回線収容	B R I 回線を収容できること。
アナログ回線収容	アナログ回線（D P / P B）を収容できること。
V o I P 回線収容	I P 回線を収容できること。
D P ・ P B 電話機内線収容	ダイヤル式電話機（D P）とプッシュ式電話機（P B）が混在して接続できること。※一般電話機
多機能電話機収容	多機能電話機が収容できること。
P H S 接続装置収容	デジタルコードレステレホンシステムの接続装置を収容できること。
I P 内線収容*	I P 多機能電話機・S I P 電話機・スマートフォン内線等を収容できること。
フリーポート	内線・外線等の回線種類を問わず、交換機の装備するポートを共通に使用できること。

*については本調達内に含まれないが、将来的に機能追加することが可能であること。

2-2-2 内線基本機能

機能名称：内線基本機能	機 能 ・ 仕 様 等
内線相互接続	内線からのダイヤルにより他の内線と接続できること。
ハウラー音自動送出	受話器外し及びダイヤル途中放棄に対して、一定時間後にハウラー音を一定時間送出できること。
保留音送出	通話中の内線が保留操作を行ったとき、相手側に保留音を自動的に送出できること。
昼夜切替	多機能電話機の操作により外線番号ごとの昼／夜モードの切替ができること。
トランク発信	内線から特番ダイヤルにより特番に対応したトランクを索線捕捉し発信できること。 ※外線と拠点間内線で利用。 （外線は特番【0】、拠点間内線は特番【9】とする。）
索線発信	内線がオフフックすることにより、あらかじめオフフックした内線対応に登録されているトランクを索線補足し発信ができること。

機能名称：内線基本機能	機 能 ・ 仕 様 等
国際自即接続	内線から直接国際自即発信ができること。
発信接続規制	内線単位で局線／専用線への発信規制ができること。
ホットライン	オフフックにより、あらかじめ指定した内線と呼出すこと。また、あらかじめオフフックした内線対応に登録されている特番を含めた番号を自動的にダイヤルすることができること。
可変短縮ダイヤル登録・削除	内線単位及び内線グループ単位でそれぞれ短縮ダイヤルの登録及び削除ができること。
固定短縮ダイヤル登録・削除	全内線より共通に使用できる短縮ダイヤル番号の登録及び削除ができること。
番号自動再送	相手話中又は通話終了後、再びその相手に接続したい時、特番ダイヤルにより前にダイヤルした番号を自動的に送出できること。
多機能電話機のキー割付	多機能電話機の各キーに機能や番号を割付け、各種のサービスをキー操作で行えること。
着信音識別	内線又は局線からの着信呼、局線から内線への着信呼を呼び出し音により区別できること。
フルコールバックトランスファ	内線が通話中（局線／専用線／内線のいずれも）に内線の操作により通話相手を一旦保留し、他の内線、局線、専用線と呼出し通話した後、内線の操作により転送できること。
共通保留	内線でグループを組み、そのグループ内もしくはシステム内で共通的に呼の保留及び応答ができること。
可変不在転送	特番ダイヤル後、転送先内線番号をダイヤルすることで、当該内線への着信をセットされた内線へ自動的に転送できること。（セット及び解除も内線ダイヤル操作で行えること。）
代理不在転送	自内線から他の内線に対し不在転送のセット・解除ができること。
不応答転送	内線への着信に対して一定時間応答がない場合、他の内線へ自動転送できること。
グループコールピックアップ	内線でグループを組み、そのグループ内の内線に着信があったとき、そのグループ内の他の内線から特番ダイヤルすることで、その内線から他の内線への着信に応答できること。

機能名称：内線基本機能	機 能 ・ 仕 様 等
他グループコールピックアップ	内線でグループを組み、そのグループ内の内線に着信があったとき、グループ外の他の内線から特番ダイヤルすることで、その内線から他の内線への着信に応答できること。
発信テナント分割	内線をテナント分割して、トランク発信時に発信者のテナント対応のトランクを捕捉し発信できること。
着信テナント分割	内線をテナント分割して、テナントごとの着信応答ができること。
一時着信禁止	内線電話の操作により該当内線の着信を一時的に止めることができること。

2-2-3 外線基本機能

機能名称：外線基本機能	機 能 ・ 仕 様 等
テナント分割	トランクをテナント分割して、発着信テナントで運用することができること。
ダイヤルイン	局線からの着信時、局線から送出されるダイヤルイン番号を受け、直接内線と呼び出せること。また、ダイヤルイン番号と対応する内線は任意に設定できること。
ダイレクトインライン	トランクに内線を割り当て、局線着信時該当内線に着信させられること。
ダイレクトインダイヤル	予め決められた局線に着信があった場合に自動応答し、発呼者からの付加番号ダイヤル（PB信号）を受信して内線と呼び出せること。
発信者番号通知（発信時）	内線毎に任意の発信者番号通知設定ができること。
発信者番号表示（着信時）	通信事業者（ナンバーディスプレイ回線）から送られてくる発信者電話番号を内線に送出できること。
発信電話番号着信先指定	通信事業者（ナンバーディスプレイ回線）から送られてくる発信者電話番号を識別し指定の内線に着信することができること。
発信者番号通知／非通知自動ダイヤル	特番＋公衆網番号で発信時、184（発信者番号非通知特番）又は、186（発信者番号通知特番）を公衆網番号の前に自動的に付加して発信できること。
局線発信番号規制	内線からの局線発信時、指定された特定の局線番号への発信を規制できること。
公公自動接続	特定局線からの着信時、自局収容局線から発信できること。

機能名称：外線基本機能	機 能 ・ 仕 様 等
公公手動接続	局線着信呼を自局収容局線に転送できること。

2-2-4 保守運用

機能名称：保守運用	機 能 ・ 仕 様 等
保守・運用管理	電話交換機を保守・運用管理するのに必要な各種操作が電話交換機に対して行える端末装置が接続できること。
警告表示	電話交換機の障害となる異常を検出することができること。この異常を受け、多機能電話機のファンクションキーに異常を知らせることができること。異常内容は重障害(MJ)、軽障害(MN)で分けることができること。
遠隔保守	電話回線等を利用し遠隔地から電話交換機の稼働状態、障害メッセージの確認及び局データの変更、追加、削除を行うことができること。また、遠隔保守機能にて接続が可能な事業者を限定する機能を備えること。
トラヒック測定	トラヒックデータを記録できること。トラヒックデータは、内線・局線でそれぞれ記録ができること。

3. 多機能電話機

- (1) 機能ボタン : 24ボタン以上
- (2) 固定機能ボタン : 保留・転送・リダイヤル
- (3) ディスプレイ : 漢字・カタカナ・数字 (全角10桁以上・半角20桁以上・6行以上)
- (4) 発着信履歴 : 電話機ごと各30件以上
- (5) 電源 : 交換機本体より給電
- (6) その他は製造業者の標準とする。

4. 多機能電話機 (停電直通対応)

- (1) 機能ボタン : 24ボタン以上
- (2) 固定機能ボタン : 保留・転送・リダイヤル
- (3) ディスプレイ : 漢字・カタカナ・数字 (全角10桁以上・半角20桁以上・6行以上)
- (4) 発着信履歴 : 電話機ごと各30件以上
- (5) 電源 : 交換機本体より給電
- (6) 停電対応 : 交換機のシステムが停止時、アナログ局線に自動的に接続し外線通話を可能とすること
- (7) その他は製造業者の標準とする。

5. PHS 電話機

- (1) ワンタッチボタン : 8ボタン以上
- (2) 固定機能ボタン : 電話帳・保留
- (3) ディスプレイ : 漢字・カタカナ・数字 (半角20桁以上・10行以上)
- (4) 発着信履歴 : 電話機ごと各60件以上
- (5) 電源 : リチウムイオン電池
- (6) 通話時間 : 連続7時間程度 (出荷時)
- (7) その他は製造業者の標準とする。

VI 設置に関する条件

1. 電話交換機設置計画

次項の特記仕様の下に設置を行う。設置にあたっては事前に詳細な計画を立案し、計画に従って実施すること。

2. 特記仕様

- (1) 電話交換機類 (電話交換機、多機能電話機、PHSアンテナ・PHS電話機等) を所定の場所に設置し、配線及び機器間のケーブル接続、各機器の運用上必要なデータの登録及び試験調整等の一切を行うこと。

なお、電話交換機及びPHS電話機等に使用する電源工事は原則別途とする。

- (2) 電話交換機は1階電話交換室に設置すること。

部屋内には使用を停止している電話交換機が設置されている。

新設する電話交換機との入替に伴い、既設電話交換機の撤去及び産廃処理についても本調達内

に含むこと。

なお、設置に当たっては必要な耐震措置を講じるものとする。

装置サイズの目安は、縦1030mm・横400mm・奥行250mm程度とする。

上記を超える場合等で指定場所への設置が困難となる場合は発注者と協議し指定の場所に設置を行うこと。なお設置場所が変更になったことで追加となる費用（電源工事も含む）は本調達内に含むこと。

- (3) 流用とするPHSアンテナは、新設される電話交換機と確実に接続できることを確認すること。
なおメーカーにて接続検証がとられていることを前提とする。
流用とする既設PHSアンテナの取外し及び移設作業も本調達内に含むこと。（新設の場合は除く。）
- (4) 多機能電話機及びPHSアンテナ・PHS電話機を[電話機等設置予定図]に示す位置に設置する。なお設置予定場所は、什器の微調整等により軽微な変更があることに留意すること。
また、電話機等設置予定図を基本とするが、現地状況等に応じ発注者と協議の上変更可能とする。
- (5) 電話配線については移転先に既に敷設済みの既設配線を流用することも可とするが、既設配線状況については確認ができていない為、使用の可否については十分な調査を行うこと。仕様上又は劣化により動作確認ができない場合には受注者の責任において整備を行うこと。
- (6) 移転にともなう通信事業者との打合せ等調整及び装置への接続作業についても本調達の範囲に含むものとする。
但し、回線申し込み等については別途とする。
- (7) 設置等のスケジュールに当たっては、発注者と協議するとともに、移転当日前に機器の設置及び設定は完了しているものとする。
なお、設置等の2週間前までに工程表を提出すること。
- (8) 運用については、発注者と協議の上、必要な場合は操作説明会を実施すること。
- (9) 受注者は、移転完了の翌営業日に立ち会いを行い、電話設備が正常に運用していることを確認し、発注者に報告すること。

Ⅶ 環境負荷低減に向けた取組

(1) 環境関係法令の遵守

受注者は、物品の提供に当たり、関連する環境関係法令を遵守するものとする。

なお、本業務の実施に関連すると考えられる主な法令の例を、次に掲げる。

・廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）

(2) 環境関係法令の遵守以外の事項

受注者は、物品の提供に当たり、新たな環境負荷を与えることにならないよう、以下の取組に努めるものとする。

ア 環境負荷低減に配慮したものを調達するよう努める。

イ エネルギーの削減の観点から、オフィスや車両・機械などの電気、燃料の使用状況の記録・保存や、不必要・非効率なエネルギー消費を行わない取組（照明、空調のこまめな管理や、ウォームビズ・クールビズの励行、燃費効率の良い機械の利用等）の実施に努める。

- ウ 臭気や害虫の発生源となるものについて適正な管理や処分に努める。
- エ 廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分に努める。
- オ 工事等を実施する場合は、生物多様性に配慮した事業実施に努める。
- カ みどりの食料システム戦略の理解に努めるとともに、機械等を扱う場合は、機械の適切な整備及び管理並びに作業安全に努める。

付ー 1 交換機設備納入品明細

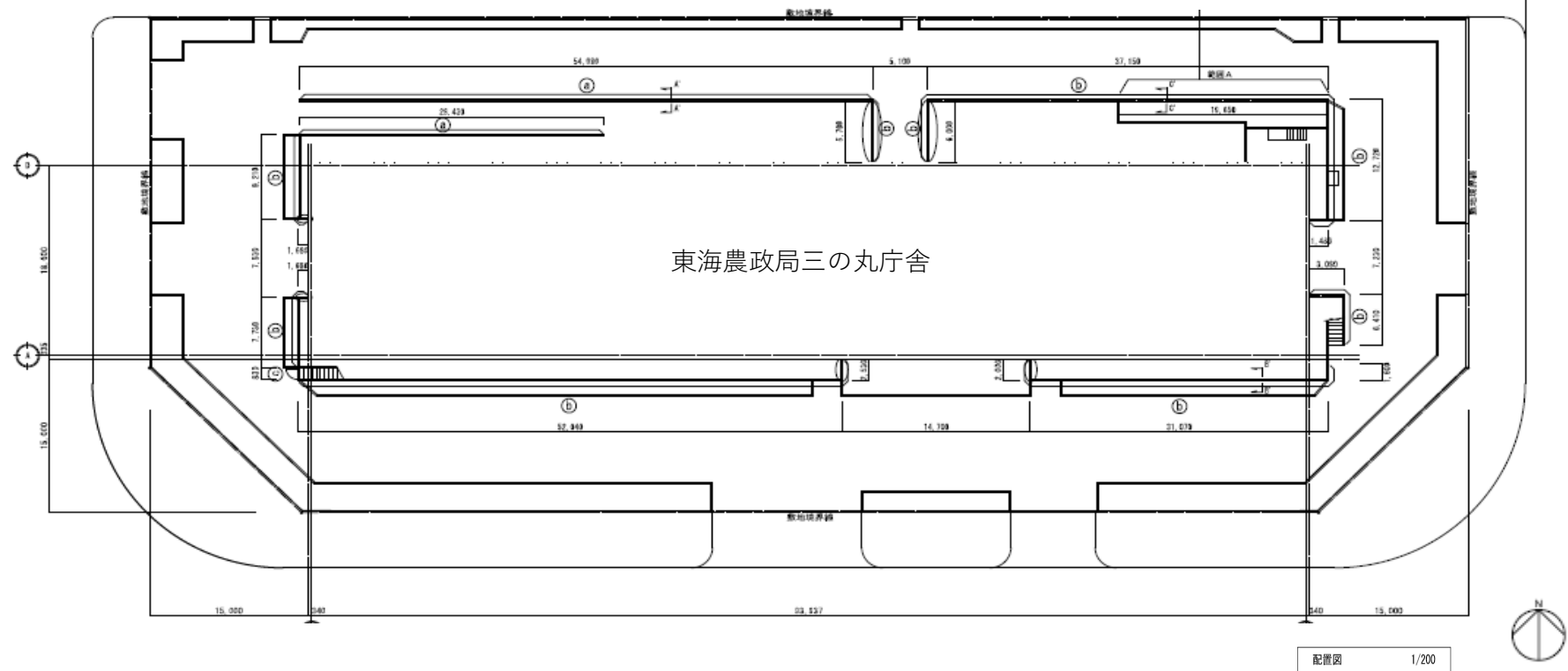
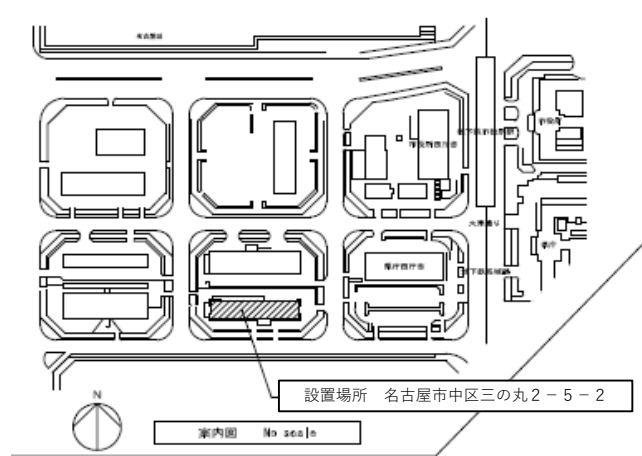
デジタル電話交換機本体（ソフトウェア含む） 1 式

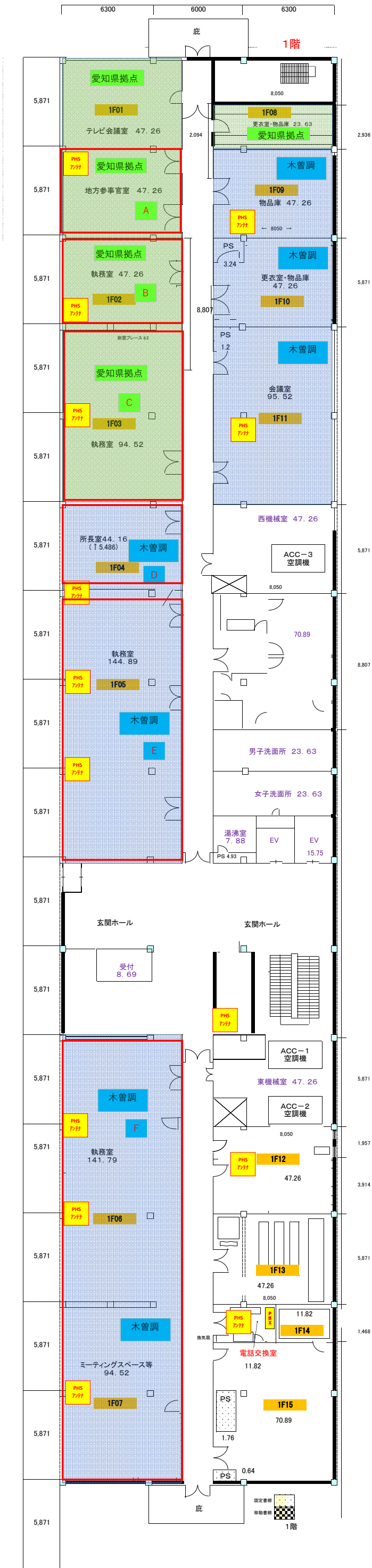
交換機ライントランク関係（収容回線数）

品 名	実 装	備 考
B R I 局線トランク	8 回線	
アナログ局線トランク	4 回線	
V o I P トランク	2 4 c h	
一般内線	8 回線	
多機能内線	2 4 回線	
P H S アンテナ	2 8 回線	
P B 信号受信トランク	4 c h	
遠隔保守用トランク	1 回路	

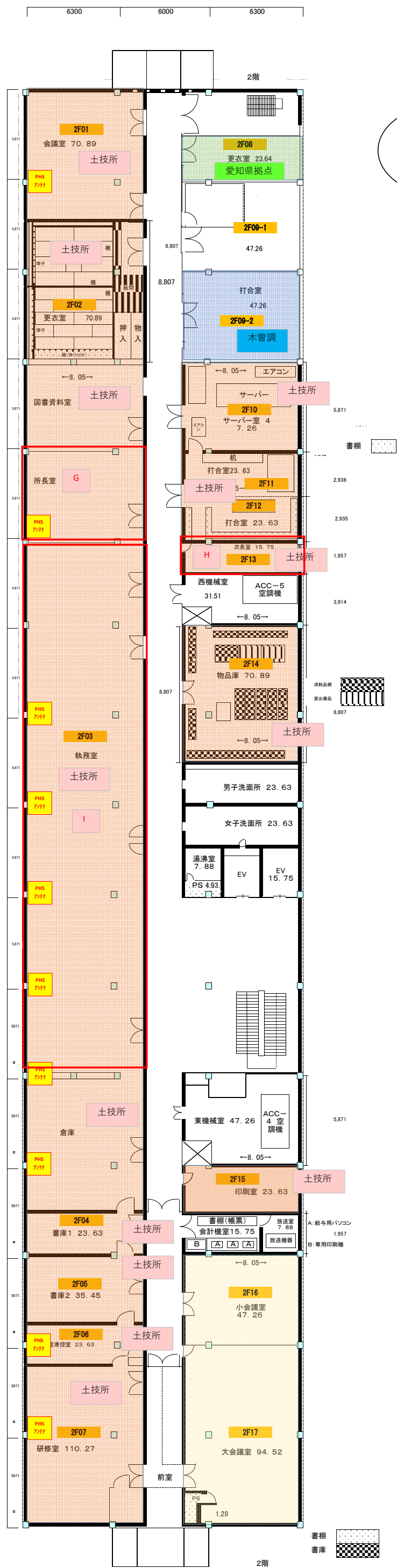
※実装数とは、実際に装着しているパッケージ等の範囲内で使用可能な回線数をいう。

庁舎位置図

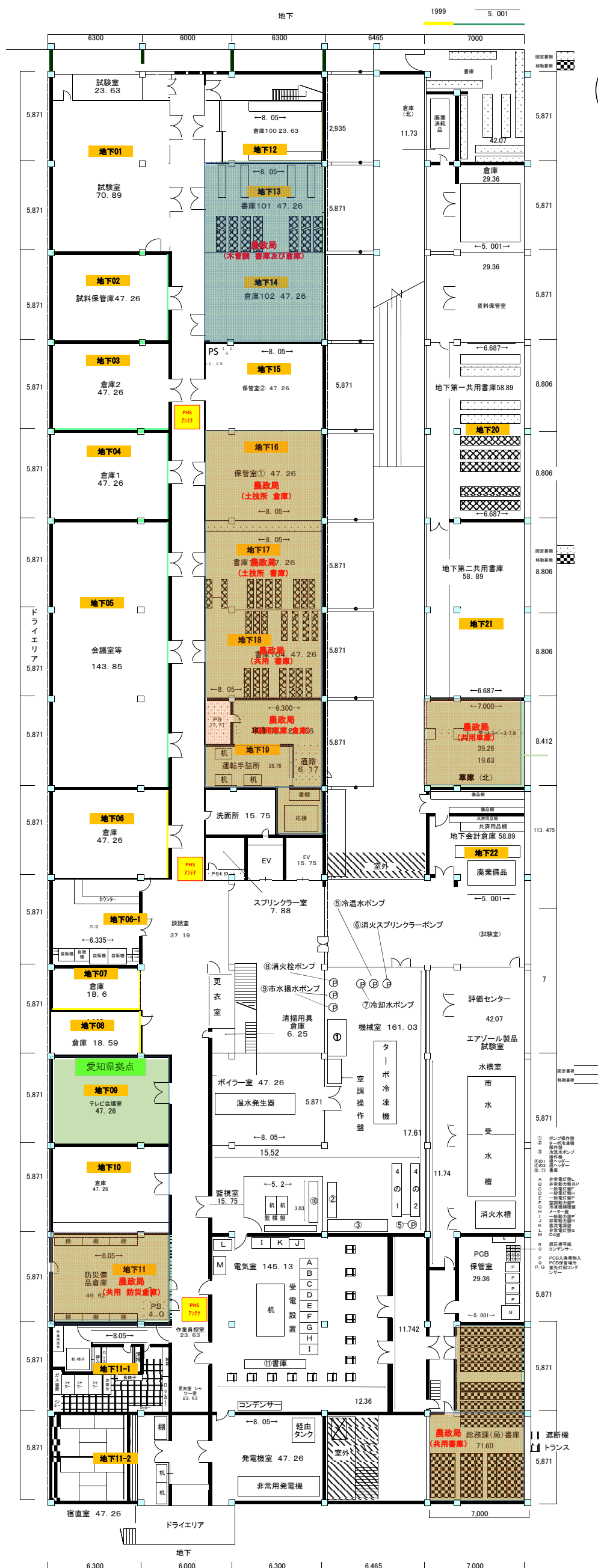




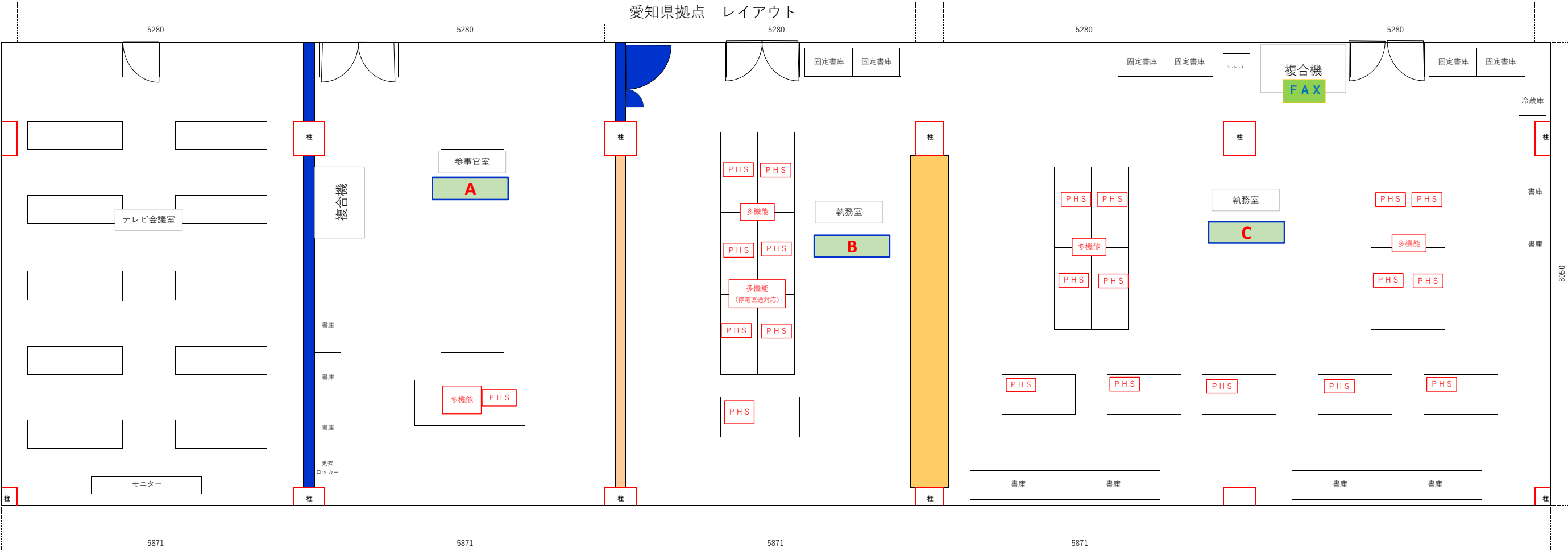
1F

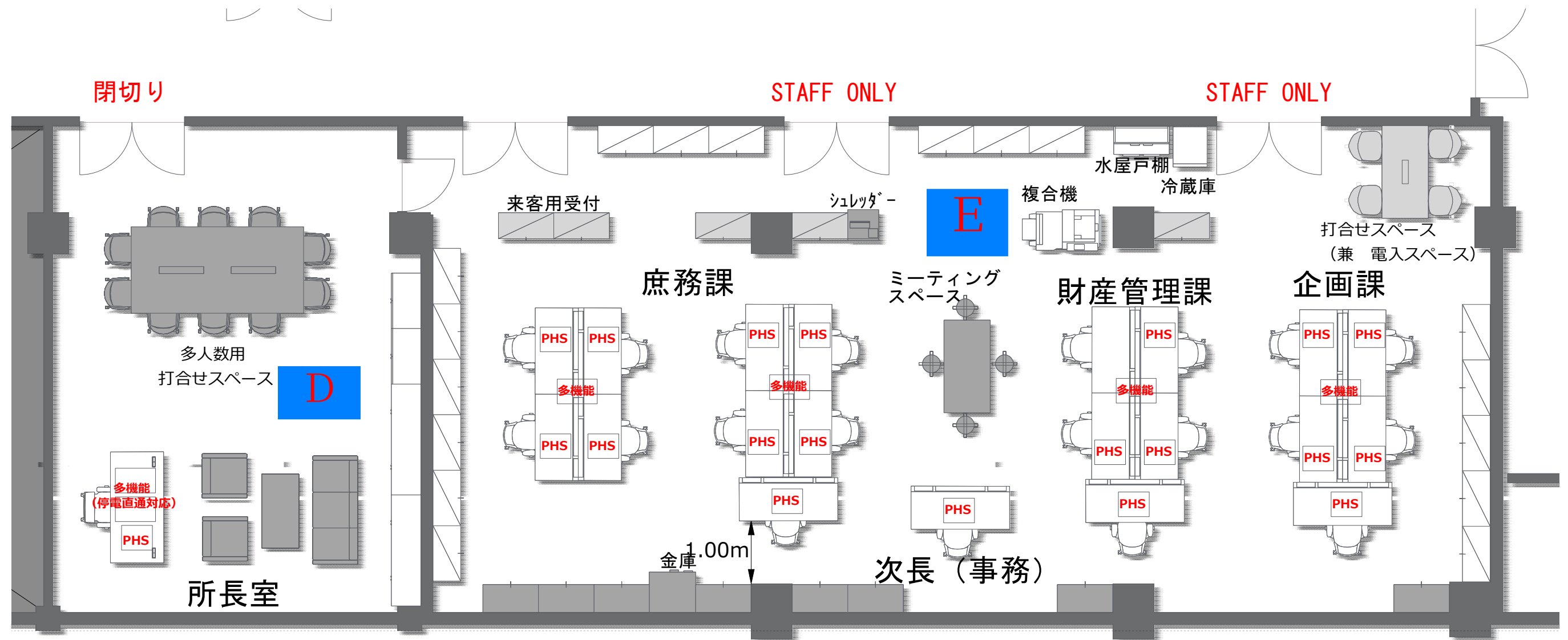


2F



電話機等設置予定図【執務室内配置】





45.65m²

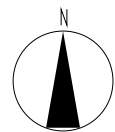
143.80m²

5,871

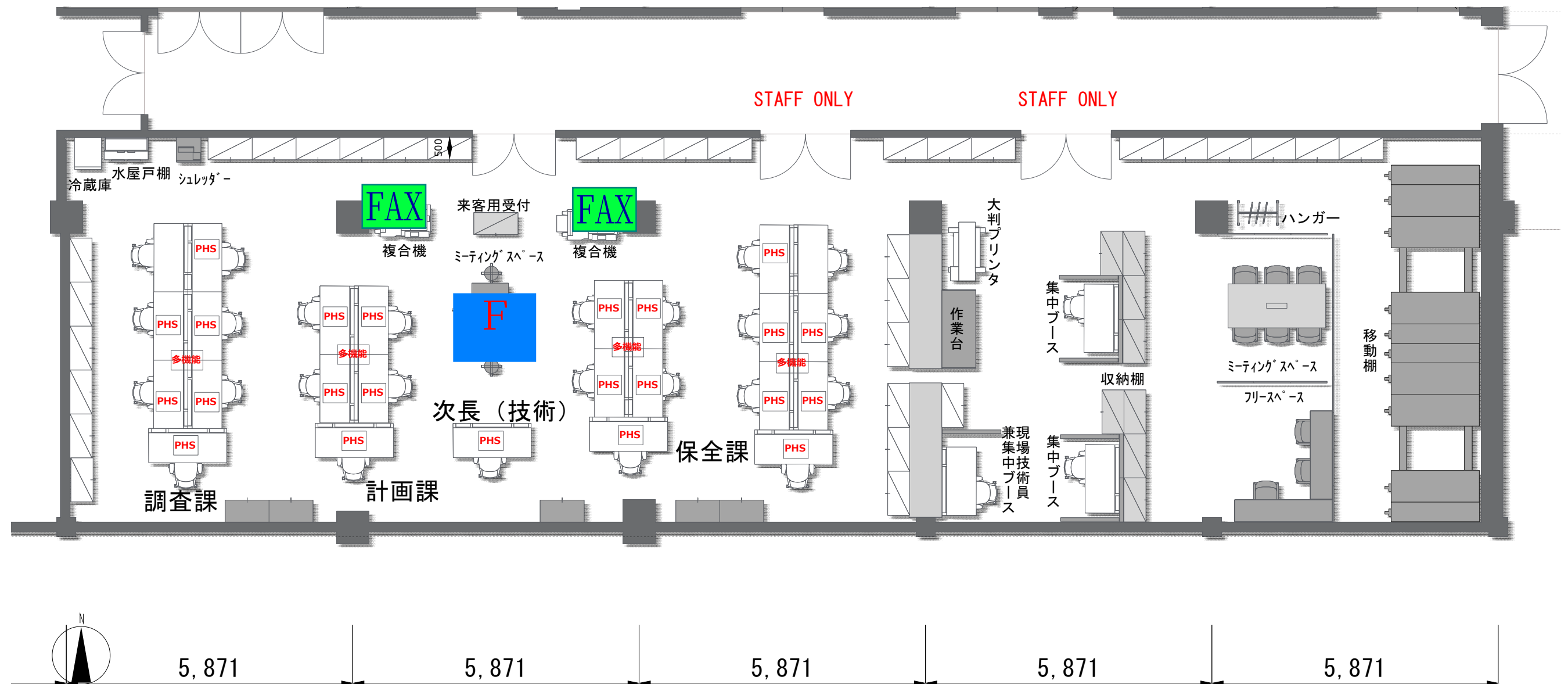
5,871

5,871

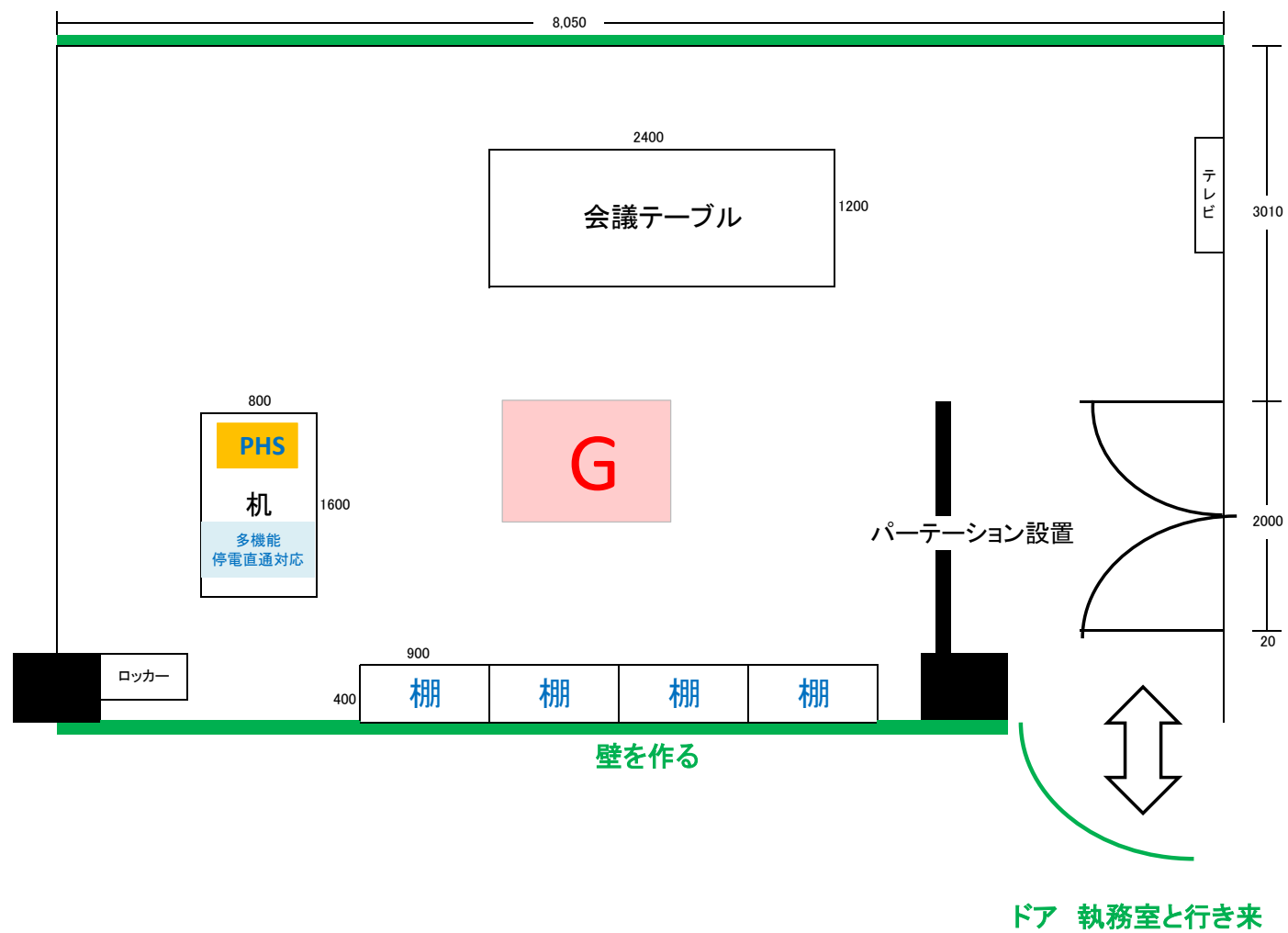
5,871



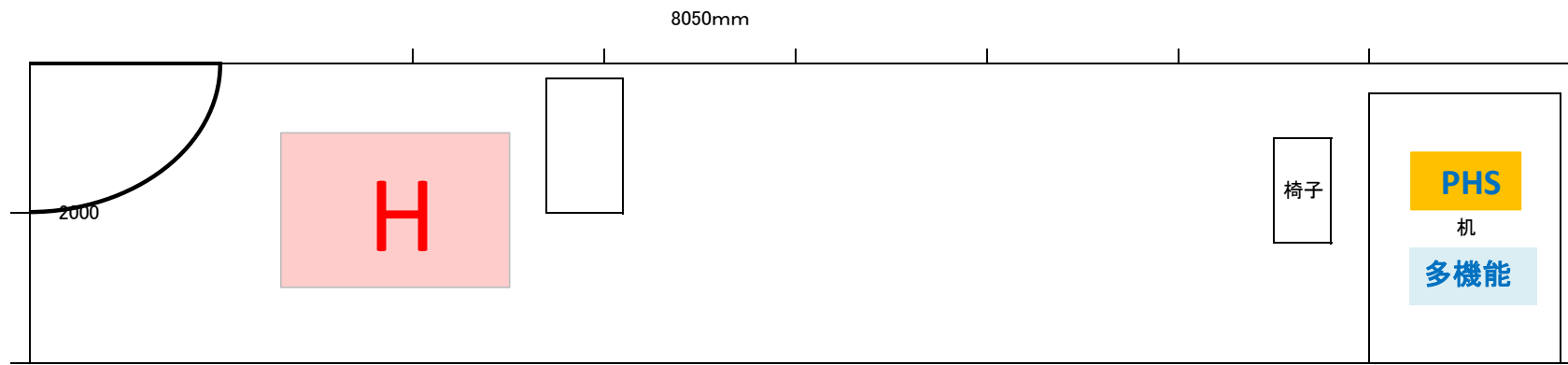
1階 平面図



◎所長室



④次長室



① 執務室

